

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 テイカ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清野 學

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役

(氏名) 杉江 一彦

TEL 06-6208-6404

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	21,894	△15.2	808	△7.3	791	△10.4	426	15.2
21年3月期第3四半期	25,816	—	872	—	883	—	370	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	8.51	—
21年3月期第3四半期	7.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	39,053	22,742	58.0	452.48
21年3月期	38,290	21,784	56.7	433.56

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 22,668百万円 21年3月期 21,725百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△7.3	950	9.7	900	9.4	500	11.1	9.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	51,428,828株	21年3月期	51,428,828株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,329,617株	21年3月期	1,320,476株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	50,103,657株	21年3月期第3四半期	50,120,111株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済対策の効果や在庫調整の一巡等により、一部に景気持ち直しの兆しが見られるものの、本格的な回復には至っておらず、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような環境下において、当社グループは機能性製品を中心に積極的な販売活動を展開いたしました。世界的な需要低迷の影響による販売数量の減少等もあり、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は218億9千4百万円（前年同期比15.2%減）、営業利益は8億8百万円（前年同期比7.3%減）、経常利益は7億9千1百万円（前年同期比10.4%減）となりました。四半期純利益は、前年同期に特別損失として2億3百万円を計上した投資有価証券評価損が、当第3四半期連結累計期間では発生していないこともあり、前年同期に比べて15.2%増加し4億2千6百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、390億5千3百万円（前連結会計年度末比7億6千3百万円増）となりました。増減の主なものは、流動資産は、受取手形及び売掛金が14億1千4百万円増加、たな卸資産が5億1千6百万円減少、固定資産は、投資その他の資産が8億4千3百万円増加、有形固定資産が9億6千7百万円減少いたしました。

負債合計は163億1千万円（前連結会計年度末比1億9千4百万円減）となりました。増減の主なものは、流動負債は、短期借入金が10億9千6百万円増加、設備関係支払手形・同未払金が7億8千8百万円減少、固定負債は、長期借入金が11億9千7百万円減少いたしました。

純資産合計は227億4千2百万円（前連結会計年度末比9億5千7百万円増）となりました。増減の主なものは、その他有価証券評価差額金が7億5千8百万円増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローが、26億7千3百万円（前年同期比25億5千万円増）の収入となりました。主な要因は、減価償却費を22億6千万円計上したことなどによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローが、23億2千万円（前年同期比3億2千5百万円減）の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による20億8千1百万円の支出によるものであります。財務活動によるキャッシュ・フローが、3億6千1百万円（前年同期比22億5千6百万円減）の支出となりました。主な要因は、短期借入金の純増額13億2千3百万円がありましたが、長期借入金の返済14億3千3百万円によるものであります。この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は24億7千9百万円（前年同期比10億7千8百万円減）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期業績は概ね計画通りに推移しており、通期の連結業績予想につきましては、平成21年10月23日公表の業績予想からの変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間以後に着手した工事契約から適用し、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性

が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これによる売上高、各利益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,558	2,563
受取手形及び売掛金	9,771	8,356
有価証券	14	14
商品及び製品	4,602	5,445
仕掛品	659	532
原材料及び貯蔵品	2,400	2,201
その他	515	586
貸倒引当金	△5	—
流動資産合計	20,516	19,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,632	4,322
機械装置及び運搬具（純額）	6,243	5,927
その他（純額）	1,884	3,478
有形固定資産合計	12,760	13,727
無形固定資産	163	93
投資その他の資産		
投資有価証券	4,647	3,289
その他	988	1,503
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	5,612	4,769
固定資産合計	18,537	18,590
資産合計	39,053	38,290

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,021	3,668
短期借入金	3,773	2,676
未払法人税等	186	46
賞与引当金	140	249
その他	2,116	2,716
流動負債合計	10,238	9,357
固定負債		
長期借入金	3,352	4,550
退職給付引当金	2,550	2,393
その他の引当金	2	1
その他	166	202
固定負債合計	6,071	7,147
負債合計	16,310	16,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	5,295	5,119
自己株式	△427	△425
株主資本合計	21,490	21,317
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,239	480
為替換算調整勘定	△61	△73
評価・換算差額等合計	1,178	407
少数株主持分	73	59
純資産合計	22,742	21,784
負債純資産合計	39,053	38,290

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	25,816	21,894
売上原価	21,384	17,682
売上総利益	4,431	4,211
販売費及び一般管理費	3,559	3,403
営業利益	872	808
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	131	93
その他	53	48
営業外収益合計	189	144
営業外費用		
支払利息	119	127
その他	58	34
営業外費用合計	178	162
経常利益	883	791
特別利益		
移転補償金	—	47
特別利益合計	—	47
特別損失		
固定資産除却損	108	116
投資有価証券売却損	—	35
貸倒引当金繰入額	—	0
投資有価証券評価損	203	—
その他	0	—
特別損失合計	312	152
税金等調整前四半期純利益	571	686
法人税、住民税及び事業税	161	263
法人税等調整額	29	△15
法人税等合計	191	247
少数株主利益	10	12
四半期純利益	370	426

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	571	686
減価償却費	2,005	2,260
受取利息及び受取配当金	△135	△95
支払利息	119	127
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,499	△1,408
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,311	521
仕入債務の増減額 (△は減少)	746	341
その他	506	164
小計	1,003	2,597
利息及び配当金の受取額	135	95
利息の支払額	△106	△114
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△910	94
営業活動によるキャッシュ・フロー	122	2,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,958	△2,081
投資有価証券の取得による支出	△11	△164
その他	△25	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,995	△2,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,170	1,323
長期借入れによる収入	1,300	—
長期借入金の返済による支出	△1,318	△1,433
自己株式の取得による支出	△7	△2
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△249	△249
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,895	△361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2	△4
現金及び現金同等物の期首残高	3,555	2,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,558	2,479

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,242	10,231	1,342	25,816	—	25,816
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	645	2,848	1,440	4,933	(4,933)	—
計	14,887	13,080	2,782	30,750	(4,933)	25,816
営業利益又は営業損失(△)	△75	913	34	871	0	872

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	12,446	8,350	1,097	21,894	—	21,894
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	561	2,212	1,309	4,083	(4,083)	—
計	13,008	10,562	2,406	25,977	(4,083)	21,894
営業利益	134	649	7	791	16	808

(注) 1 事業の区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主な製品は次のとおりであります。

(1) 酸化チタン関連事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、
光触媒用酸化チタン等

(2) その他化学品事業……………界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、
無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、電池セパレータ等

(3) その他事業……………倉庫業及びエレクトロ・セラミックス製造販売

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。